

# ◇ 新刊図書のご案内 ◇



## 下平拓哉 [著] 日本の海上権力 —作戦術の意義と実践—

A5判・並製・190頁 定価 2,376円(税込)  
ISBN978-4-7923-3377-5 2018年8月 成文堂 刊

### 【目次】

#### 第Ⅰ部 戦略・作戦・戦術

##### 第1章 「作戦術」とは何か

- 第1節 作戦術の発展経緯
- 第2節 作戦術の意義
- 第3節 作戦術の本質

##### 第2章 武器としての作戦思考

—戦略と戦術をつなぐもの—

- 第1節 作戦思考の重要要素
- 第2節 術としての作戦思考
- 第3節 作戦思考と人的要素
- 第4節 求められる軍人像
- 第5節 武器としての作戦思考

#### 第Ⅱ部 中国のシーパワー

##### 第3章 中国海軍の能力と活動

- 第1節 中国海軍戦略
- 第2節 水上艦部隊
- 第3節 水陸両用戦部隊と高速艇部隊
- 第4節 潜水艦部隊
- 第5節 中国海軍の特徴的な活動

##### 第4章 中国海警局の特徴と日本の対応

- 第1節 中国の海上法執行機関
- 第2節 中国海警局の主な特徴
- 第3節 中国海警局の武装化
- 第4節 日本の対応

##### 第5章 中国海上民兵の実態と日本の対応

—海南省の実例を中心に—

- 第1節 海上民兵の位置づけ
- 第2節 海上民兵の特徴的な活動
- 第3節 海南省の海上民兵
- 第4節 日本の対応

#### 第Ⅲ部 日本のシーパワー

##### 第6章 東日本大震災初動における実績と課題

—海上自衛隊と米海軍の活動現場から—

- 第1節 海上自衛隊の主な活動

##### 第2節 「トモダチ」作戦

##### 第3節 初の原子力災害派遣

##### 第4節 大規模震災初動における教訓と課題

##### 第7章 シー・ベーシングの将来

—ポスト大震災の防衛力—

- 第1節 シー・ベーシング機能
- 第2節 シー・ベーシングの系譜
- 第3節 シー・パワー21の実現
- 第4節 シー・ベーシングの今日的意義
- 第5節 水陸両用機能の展開

##### 第8章 防衛省・自衛隊とNGO

—海からの人道支援／災害救援活動—

- 第1節 NGOの概念
- 第2節 米統合ドクトリンにおける民軍関係
- 第3節 東日本大震災におけるNGOの活動実績と課題
- 第4節 HA/DR初動における防衛省・自衛隊とNGO

#### 第Ⅳ部 新たな安全保障アプローチ

##### 第9章 トランプ政権のインド太平洋安全保障政策と日米同盟

- 第1節 混迷を深めるトランプ政権
- 第2節 北朝鮮問題
- 第3節 インド太平洋地域の安全保障秩序
- 第4節 インド太平洋政策の重点と日米同盟

##### 第10章 米海軍のインド太平洋戦略

—統合と多国間協力によるアクセスの確保—

- 第1節 「グローバル・コモンズ」の争奪
- 第2節 米国の戦略的方向性
- 第3節 海軍ドクトリン1と海軍作戦概念2010
- 第4節 米海兵隊の今日的意義と米海軍

##### 第11章 インド太平洋地域における新たな安全保障ダイヤモンド

—ミャンマーに対する日本の戦略的アプローチ—

- 第1節 首飾りから海上シルクロード
- 第2節 ミャンマーの戦略的重要性
- 第3節 サイクロン・ナルギスの教訓
- 第4節 新たな安全保障ダイヤモンド

株式会社 成文堂

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町514

TEL 03-3203-9201 fax 03-3203-9206 E-mail : eigyobu@seibundoh.co.jp